令和5年度 学校通信 No,32
令和６年３月 13 日
飯塚市立庄内中学校
校 長　山下弘喜
SHONAI
学校教育目標　将来ビジョンやその実現に向け時代の移り変わりに対応できる子どもの育成

第77回卒業証書授与式が終了しました。3年生のみなさん卒業おめでとうございます。

心温まる式をみんなで作ることができました。1・2年のみなさんありがとうございました。

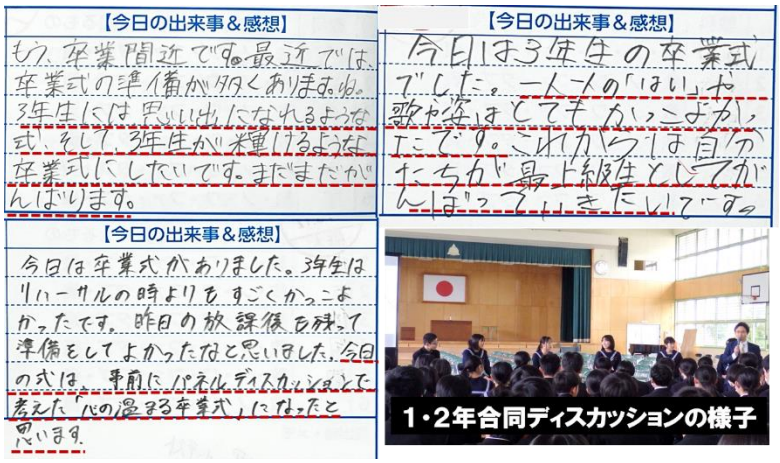
3月8日（金）に飯塚市教育委員会教育長職務代理者様、PTA会長様、小学校の校長先生様、学校運営協議会の皆様、保護者の皆様のご臨席を賜り、第77回卒業証書授与式を無事挙行することができました。卒業証書を授与しました100名のみなさん。卒業おめでとうございます。

授与式では、在校生代表の大峰宏仁さん、卒業生代表の花房瑞稀さんによる心のこもった送辞と答辞。3年生全員による「友～旅たちの時～」の合唱と、とても心温まる儀式を執り行うことができました。

昨年までの卒業証書授与式は、卒業生とその保護者のみの参加で、在校生はオンラインによる参加でしたが、今回は、4年ぶりに全校生徒を出席させての卒業証書授与式でした。

そこで在校生も授与式に参加するという意識を高めるため、3月6日には、1・2年生合同による「卒業式に向けたディスカッション」を行い、「心温まる」とは？「式」とは？というテーマのもと6名のパネリストを代表に議論し合いました。このことで、1・2年が望む「心温まる儀式」とは、「お互いのモチベーションをあげる」と考え、姿勢正しく座り、素早い起立・礼・着席をここがけ、心温まる卒業証書授与式に臨みました。

また、吹奏楽部の演奏による式場入退場、国歌斉唱、校歌斉唱が行われ、卒業生、在校生も、大きな声で斉唱でき、心温まる卒業証書授与式に花を添えてくれました。ありがとうございました。



2年生の生活ノートの文面からも、卒業式に対する気持ちが感じられます。卒業式を通して在校生も成長しています。